

2019年度　三鷹中央病院　病院指標

[医療法における病院等の広告規制について（厚生労働省）](#)

- 1.年齢階級別退院患者数
- 2.診断群分類別患者数等（診療科別患者数上位5位まで）
- 3.初発の5大癌のUICC病期分類並びに再発患者数
- 4.成人市中肺炎の重症度別患者数等
- 5.脳梗塞の患者数等
- 6.診療科別主要手術別患者数等（診療科別患者数上位5位まで）
- 7.その他（DIC、敗血症、その他の真菌症および手術・術後の合併症の発生率）

1.年齢階級別退院患者数

年齢区分	0 ～	10 ～	20 ～	30 ～	40 ～	50 ～	60 ～	70 ～	80 ～	90 ～
患者数	-	15	56	35	95	105	215	384	679	440

※患者数が10未満の場合は - （ハイフン）で示してあります

解説

2019年度に当院を退院された患者さんを10歳毎の年齢区分で集計してあります。

80歳代の患者さんの割合が最も多く約3割を占めています。

当院では一般病棟と地域包括ケア病床を有し、急性期治療から在宅復帰を支援する病院です。又、関連施設と連携し地域に根ざした医療活動を展開しています。

2.診断群分類別患者数等（診療科別患者数上位5位まで）

内科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数(自院)	平均在院日数(全国)	転院率	平均年齢	患者用パス
040081xx99x00x	誤嚥性肺炎 手術なし 手術・処置等 2 なし 副傷病なし	56	25.84	20.84	5.36	88.21	
110310xx99xx0x	腎臓または尿路の感染症 手術なし 副傷病なし	28	18.54	12.58	7.14	83.64	
100380xxxxxxxx	体液量減少症	17	23.65	9.13	35.29	86.76	
050130xx99000x	心不全 手術なし 手術・処置等 1 なし 手術・処置等 2 なし 副傷病なし	14	23.71	17.71	7.14	87.93	
0400801499x001	肺炎等（市中肺炎かつ75歳以上） 手術なし 手術・処置等 2 なし 副傷病なしA-DROP スコア1	12	17.83	13.48	8.33	89.67	

解説

誤嚥性肺炎　手術なしの患者さんの占める割合が最も高く、全体の約1割を占めています。

誤嚥性肺炎とは、食べ物や唾液などが誤って気道内に入ってしまうことから発症する肺炎のことです。飲み込みに関する機能が低下することが背景にあることから

患者さんの年齢も高齢になっております。

呼吸器科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数(自院)	平均在院日数(全国)	転院率	平均年齢	患者用パス
040081xx99x00x	誤嚥性肺炎 手術なし 手術・処置等 2 なし 副傷病なし	22	25.23	20.84	13.64	90.95	
110310xx99xx0x	腎臓または尿路の感染症 手術なし 副傷病なし	17	23.53	12.58	5.88	83.18	
0400801499x001	肺炎等（市中肺炎かつ75歳以上） 手術なし 手術・処置等 2 なし 副傷病なしA-DROP スコア1	13	23.77	13.48	7.69	84.77	
100380xxxxxxxx	体液量減少症	13	16.77	9.13	7.69	88.08	
0400801499x012	肺炎等（市中肺炎かつ75歳以上） 手術なし 手術・処置等 2 なし 副傷病ありA-DROP スコア2	10	22	18.27	10	88.80	

※患者数が10未満の場合は - （ハイフン）で示してあります

解説

腎臓または尿路の感染症の患者さんが占める割合が、誤嚥性肺炎に次いで高い割合を占めています。

腎臓または尿路の感染症は微生物が引き起こす感染症の一つです。尿道から侵入した微生物は尿路を上の方に移動して膀胱に到達して、ときには腎臓にまで到達します。

悪寒、発熱、腰部痛、吐き気などが最初の症状になります。

循環器科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数(自院)	平均在院日数(全国)	転院率	平均年齢	患者用パス
040081xx99x00x	誤嚥性肺炎 手術なし 手術・処置等 2 なし 副傷病なし	41	21.22	20.84	17.07	88.29	
100380xxxxxxxx	体液量減少症	28	22.43	9.13	21.43	87.00	
050130xx99000x	心不全 手術なし 手術・処置等 1 なし 手術・処置等 2 なし 副傷病なし	17	18.35	17.71	11.76	83.06	
110310xx99xx0x	腎臓または尿路の感染症 手術なし 副傷病なし	11	14	12.58	9.09	78.45	
160650xx99x0xx	コンパートメント症候群 手術なし 手術・処置等 2 なし	-	-	24.03	-	-	

※患者数が10未満の場合は - （ハイフン）で示してあります

解説

誤嚥性肺炎　手術なしの患者さんの占める割合が最も高く、全体の約1割を占めています。

誤嚥性肺炎とは、食べ物や唾液などが誤って気道内に入ってしまうことから発症する肺炎のことです。飲み込みに関する機能が低下することが背景にあることから

患者さんの年齢も高齢になっております。

外科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数(自院)	平均在院日数(全国)	転院率	平均年齢	患者用パス
060100xx01xx0x	小腸大腸の良性疾患（良性腫瘍を含む。） 内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術 副傷病なし	74	2.46	2.63	4.05	67.70	
060210xx99000x	ヘルニアの記載のない腸閉塞 手術なし 手術・処置等 1 なし 手術・処置等 2 なし 副傷病なし	41	14.49	8.89	17.07	81.37	

060160x001xxxx	鼠径ヘルニア（15歳以上） ヘルニア手術 鼠径ヘルニア等	24	4.5	4.85	12.5	74.71	
060102xx99xxxx	穿孔または膿瘍を伴わない憩室性疾患 手術なし	21	7.62	7.65	0	77.05	
060380xxxxx0xx	ウイルス性腸炎 手術・処置等 2 なし	21	4.57	5.39	0	47.10	

解説
内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術が最も多くなっています。内視鏡を用いて大腸内のポリープを切除する手術です。切除したポリープを検査して早期がんの発見・予防に役立てます。

整形外科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数(自院)	平均在院日数(全国)	転院率	平均年齢	患者用パス
160800xx01xxxx	股関節・大腿近位の骨折 人工骨頭挿入術 肩、股等	163	31.54	25.94	48.47	82.74	
160690xx99xx0x	胸椎、腰椎以下骨折損傷（胸・腰髄損傷を含む。） 手術なし 副傷病なし	50	24.78	19.4	18	82.12	
160760xx97xxxx	前腕の骨折 手術あり	42	5.74	5.54	0	61.52	
160700xx97xx0x	鎖骨・肩甲骨の骨折 手術あり 副傷病なし	25	5.64	5.94	4	58.96	
071030xx99xxxx	その他の筋骨格系・結合組織の疾患 手術なし	22	11	9.65	4.55	67.32	

解説
全体の約2割を股関節・大腿骨の骨折における疾患で占めています。
治療に際して、リハビリは術後より介入し早期の機能回復、社会復帰に努め日常生活動作や生活の質の向上を目指しております。

3.初発の5台癌のU I C C 病期分類並びに再発患者数

	初発					再発	病期分類基準（※）	版数
	Stage I	Stage II	Stage III	Stage IV	不明			
胃癌	-	-	-	-	-	-	1	7
大腸癌	-	-	15	-	-	-	1	7
乳癌	-	-	-	-	-	-	1	7
肺癌	-	-	-	-	-	-	1	7
肝癌	-	-	-	-	-	-	1	7

※1：U I C C T N M分類、2：癌取り扱い規約
※患者数が10未満の場合は - （ハイフン） で示してあります
解説
5大癌といわれる胃がん・大腸がん・乳がん・肺がん・肝がんの初発病期分類と再発数を示したものです。
がんの進行速度はU I C C （国際対がん連合）が定めるT N M分類が用いられています。T M N分類とはT：原発巣の大きさと進展度 N：所属リンパ節への転移状況 M：遠隔転移への有無の3つの判断基準を指し、それぞれのがんをⅠ期（早期）～Ⅳ期（末期）の病期に分類しています。

4.成人市中肺炎の重症度別患者数等

重症度	患者数	平均在院日数	平均年齢
軽症	-	-	-
中等症	55	16.98	85.85
重症	25	21.40	88.32
超重症	-	-	-
不明	-	-	-

※患者数が10未満の場合は - （ハイフン） で示してあります
解説
市中肺炎とは、自宅などで生活していてかかる肺炎のことで、病院に入院していてかかる院内肺炎と区別されます。
重症度については、肺炎重症度分類（A-D R O Pシステム）に基づき入院時の状態から決定をしています。

5.脳梗塞の患者数等

発症日から	患者数	平均在院日数	平均年齢	転院率
3日以内	-	-	-	-
その他	-	-	-	-

※患者数が10未満の場合は - （ハイフン） で示してあります

6.診療科別主要手術別患者数等（診療科別患者数上位5位まで）

内科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K664	胃瘻造設術（経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む）	-	-	-	-	-	
K6261	リンパ節摘出術（長径3 c m未満）	-	-	-	-	-	
K7211	内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術（長径2 c m未満）	-	-	-	-	-	
K0811	人工骨頭挿入術（肩、股）	-	-	-	-	-	
K5972	ペースメーカー移植術（経静脈電極）	-	-	-	-	-	

※患者数が10未満の場合は - （ハイフン） で示してあります

呼吸器科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
------	----	-----	--------	--------	-----	------	-------

K664	胃瘻造設術（経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む）	-	-	-	-	-	
K4766	乳腺悪性腫瘍手術（乳房切除術・胸筋切除を併施する）	-	-	-	-	-	
		-	-	-	-	-	
		-	-	-	-	-	
		-	-	-	-	-	

※患者数が10未満の場合は - （ハイフン）で示してあります

循環器科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K664	胃瘻造設術（経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む）	-	-	-	-	-	
K596	体外ペースメーカー術	-	-	-	-	-	
K5972	ペースメーカー移植術（経静脈電極）	-	-	-	-	-	
K597-2	ペースメーカー交換術	-	-	-	-	-	
K654	内視鏡的消化管止血術	-	-	-	-	-	

※患者数が10未満の場合は - （ハイフン）で示してあります

外科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K7211	内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術（長径 2 c m 未満）	81	0.64	1.47	7.41	67.96	
K6335	鼠径ヘルニア手術	24	0.25	3.25	12.5	74.71	
K664	胃瘻造設術（経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む）	17	4	26.24	70.59	79.18	
K672-2	腹腔鏡下胆嚢摘出術	15	5.47	5.67	13.33	64.6	
K6871	内視鏡的乳頭切開術（乳頭括約筋切開のみのもの）	15	2.93	15	13.33	81.33	

整形外科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K0461	骨折観血的手術（肩甲骨，上腕，大腿）	107	3.52	22.84	41.12	78.18	
K0811	人工骨頭挿入術（肩，股）	90	4.36	26.09	13.33	82.78	
K0462	骨折観血的手術（前腕，下腿，手舟状骨）	58	2.43	10.45	5.17	62.33	
K0463	骨折観血的手術（鎖骨，膝蓋骨，手（舟状骨を除く），足，指（手，足）その他）	30	1.83	11.73	10	57.8	
K0483	骨内異物（挿入物を含む）除去術（前腕，下腿）	26	0.77	2.15	3.85	59	

7.その他（D I C、敗血症、その他の真菌症および手術・術後の合併症の発生率）

DPC	傷病名	入院契機	症例数	発生率
130100	播種性血管内凝固症候群	同一	-	-
130100		異なる	-	-
180010	敗血症	同一	-	-
180010		異なる	-	-
180035	その他の真菌感染症	同一	-	-
180035		異なる	-	-
180040	手術・処置等の合併症	同一	-	-
180040		異なる	-	-

※患者数が10未満の場合は - （ハイフン）で示してあります